

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	GATA-3 expression is a poor prognostic marker in resected non-small cell lung carcinoma
該当者	2003年から2014年の間に当院で外科手術を受け、肺癌と診断された方
当院の研究責任者	病理診断科 柳川直樹
研究代表者	病理診断科 柳川直樹
本研究の目的	切除された組織検体を用いてGATA-3の発現状態を検討し、予後を予測するマーカーとなるかどうかを検討する
実施予定期間	2019年7月1日から7月31日
研究の方法	免疫染色を用いてGATA-3の蛋白発現状態を調べ、臨床病理学的因子、特に予後との関連を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	切除された肺癌組織検体、年齢、性、診断、術後経過
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を2019世界肺癌学会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	病理診断科 柳川直樹 023-685-2626